

## V-Campus 7<sup>th</sup> 更新

### － p7.監視 －

#### 1. 概要

p7. 監視業務では、機器構成の変化に伴う障害時の調査対応時間の削減を目標として選定作業を進めた。

#### 2. システム更新のポイント

今回の更新により、V-Campus 6<sup>th</sup> Stage まで複数あった監視ツールを統合しつつ監視項目を最新化できた。

監視ツールの統合化の効果として、アラートの検知とシステム負荷状態の一元管理が可能となり、監視項目と検知後のアクションを見直したことで、障害発生時の初動対応も迅速化するものとする。

その結果、今後は主目的である必要項目のみが通知されることとなり、業務改善などより有用な業務への運用人員を注力していきたい。

#### 3. p7. 監視まとめ

今回の更新では、コスト削減効果は得られなかったものの、人員の障害対応時間の削減に対し一定の効果を期待している。

今後も構成変更には柔軟かつ迅速に対応を進めつつ、本来の監視の目的である必要項目が適切に検知されるよう監視制度の向上施策を講じていく。

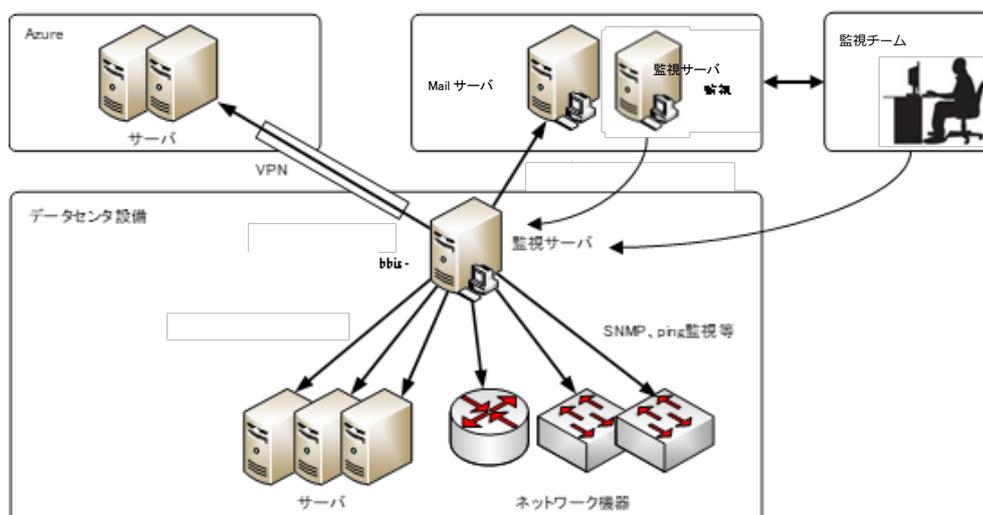


図1:監視システム概要図